

海老名市立社家小学校 学校運営協議会 議事録
(令和5年度 第2回)

- 1 日時 令和6年2月15日(木) 13:30~15:00
- 2 場所 海老名市立社家小学校 家庭科室
- 3 出席委員 曾我治夫委員長、田口昭夫副委員長、井桁きよ子委員、米山靖恵委員、大乘文孝委員、井出行雄委員、曾我慶明委員、曾我幸治委員、米山恵委員、金子幸枝委員、浅岡輝委員、梅崎玲子校長、尾崎由美教頭

4 会議の内容

(1) 挨拶

梅崎校長：今年度、本校はいろいろご心配をおかけしたが、年度末に近づき、子どもたちは落ち着いて過ごしている。学習もタブレットの活用が進んでおり、持ち帰りも始まった。学習における集中力の高まりも見られる。教師側の指導でさらに高められると感じる。今年度は研究発表大会を先日行ったが、来年度は夏に文化会館で発表するので、もしお時間があれば参加をお願いしたい。また、生活面での充実、挨拶や思いやりへの取組も高めていきたい。

校内、敷地周りの工事の進捗状況について。体育館の工事も始まる。

井桁委員：体育館の工事はいつからいつまでか。

梅崎校長：秋から、来年の四月には終了している予定。

(2) 学校評価について

梅崎校長：児童の調査の結果について。肯定的なものとしては「学校は楽しい」「授業の内容はわかる」「安全に登校している」「家で宿題をしている」など。努力を要するものとしては「困ったときに先生に話している」「早寝早起き朝ごはん」「宿題以外で毎日学習している」の三つが挙げられる。昨年度も課題として挙げられていたものである。「困ったときに相談している」について、他のアンケートからも読み取れるが、そもそも児童の認識として、相談しなければならぬほど困っている案件がない点、友だちや家族に相談できていることが読み取れる。「早寝早起き朝ごはん」について「朝ごはん」の表記が増えたため、要因が増え、数字が増加したことが考えられる。「宿題以外で毎日学習している」について、今年度から自主学習ノートを全学年開始した。教師側としては頑張りを見取っているが、児童たちは、自主学習の意味合いについてあまり理解しておらず、宿題の一環として捉えているようである。その認識の違いが数字に出ているのはないか。

保護者の結果について。概ね肯定的であったが、「早寝早起き朝ごはん」「家庭学習」については課題点として挙げた。「早寝早起き朝ごはん」に関しては、児童の数値の方が低く、保護者の方ができていると捉えているようである。就寝時間の認識のずれがあると考えられる。寝室に行っても寝ずにゲームをしたりスマホをいじったりしている児童もいる点が理由なのではないか。「家庭学習」についても、家庭への取組の周知がまだ足りない点が読み取れた。

運営協議会の結果について。あたたかい評価をいただいて大変恐縮である。小中一貫教育については、課題を挙げていただいた。コロナも落ち着いてきたので、来年度以降さらに充実させていきたい。

来年度のグランド・デザインについて。来年度は海老名市で取組が始まる「フルインクルーシブ教育」が始まるため、重点目標に盛り込んでいく。またコミュニティ・スクールの充実についても進めていきたい。

(3) 令和6年度学校運営協議会について

尾崎教頭：来年度からの計画について。今年度から続いて、挨拶を大事にしていきたい。教員側も積極的に行っていく。地域の方々には、「安心・安全」ということで登下校等についてご相談させていただくこともあると思うがよろしくお願ひしたい。日程等は、また改めてお示ししたい。

新一年の生活補助に関して、大変ありがたい。来年度もぜひご協力をお願いしたい。キャリア教育について、時期が遅くなってしまったが三月に実施予定である。来年度も充実した取組としたい。来年度は6年生に加えて3年生もキャリア教育に参加する予定である。

(4) 委員から

大乘委員：2年生の生活科での取り組み、各教室表示がとても良い。

田口委員：子どもたちの成長が早い。よく育っている。子どもたちの人懐っこさは変わらない。地域で関わっている成果ではないか。

曾我委員：保護者の学校評価から、学校だよりや学年だよりはとても貴重な情報源と考える。ホームページなどの充実もぜひ図っていただきたい。

米山恵委員：大変あたたかい学校の雰囲気を感じられてよかった。

(5) その他

曾我委員：今年度実施したSDGsのポスターコンクールについて自治会の回覧に載せるので、ご承知おきを。

梅崎校長：大変ありがたい企画であった。感謝申しあげる。

曾我委員：通学路のグリーンラインについて。だいぶ薄くなってきているので、市役所に相談した。きちんと要望すれば対応するとのことなので、今里地域について対応してもらえるよう要望したい。希望個所があれば教えてもらいたい。

井出委員：社家地区の道路工事の状況について共有。